2023.8.21　生活クラブ茨城　県南ブロック運営委員会発行　取手センター☎0297-86-6800

県南ブロックニュース

2023年7月末
組合員数 1,509名
利用高 3,009万円
世帯当たり 20,755円

5/8～6/7 発電量
3,423kwh

生活クラブの牛乳は？

自前の牛乳工場で、独自の衛生管理基準により搾乳される、国内トップクラスの品質の「パスチャライズド牛乳」です。おいしさの理由のひとつはその製法にあります。

市販の牛乳の9割が、120～150度の超高温殺菌をしているので、熱に弱いたんぱく質が変性し、牛乳の持つ栄養や風味が変わってしまいます。
生活クラブの「パスチャライズド牛乳」は、72度15秒間殺菌。
熱による成分の変性が少なく、さらっとしてほんのり甘みのある牛乳になるのです。

牛を育てる飼料の原料まで、**すべての素性を明らか**にしています。搾乳している乳牛が食べる配合飼料のトウモロコシと大豆かすは、**遺伝子組み換えされていない**ものを使っています。

7月には牛乳生産者との交流会を組み立てました！

ミルク教室では、牛乳生産者からお話を聞いて手作りアイスクリームにバター作り！
牛乳消費地交流会では、実際に私たちの牛乳を生産している酪農生産者もオンラインで参加！　どちらも貴重なお話を聞くことができました。

～参加者の感想～

- ◆アイスクリームは純粋だと溶けやすい！ということがすごく良くわかりました。すぐ溶けてしまいましたが、美味しかったです！
- ◆バター作り、振るだけでできあがるのに感動しました。
- ◆パスチャライズド牛乳とノンホモ牛乳が、超高温殺菌牛乳と違い胃に入ってから体に吸収される様子が全然違うということがわかりました。
- ◆飼料の一部に使われているトウモロコシや大豆カス等が遺伝子組み換えでないと知ることができ、より安心して利用できます。
- ◆原料乳の細菌数が少ないことでパス乳ができることを知り、生産者の努力があってこそなんだと感じました。

飼料や燃料の高騰などの理由で酪農危機は今も続いています。

いつもより プラス１本注文して みんなで飲んで 酪農家を 応援しましょう！

ミルクプラスワン運動で酪農家を応援！

牛乳消費地交流会

牛乳消費地交流会に参加させていただきましてありがとうございました。
この交流会を通して、私たちの手元に届く牛乳という消費材のすべてのプロセスを紹介していただき、一言でいうと大変だなぁと感じました。沢山の方々のご尽力のおかげで私たちはこんな美味しい牛乳が飲めるようになりました。深く深く感謝しております。
これからもこの感謝の気持ちを忘れず、牛乳をいただこうと思いました。　【守谷：３児のママ】

渡辺牧場さんも参加

まるごと茨城 田んぼの学校 生き物調査

田んぼの学校の生き物調査に参加しました。生産者の方が大きな熊手を使って用水路で追い込み漁をしました。網には、ドジョウ、メダカ、ゲンゴロウ、蛙などが沢山入っていました。水の中に沢山生き物がいるので驚きました。周りには紋白蝶や蜻蛉も飛んでいました。
田んぼは米を育てると同時に様々な生命を守り育んでいる大切な場所になっているのだということを知りました。参加できて良かったです。秋の米の収穫も楽しみです。
【利根：高木真紀子】

今こそ米活！初級編

丸エビ倶楽部米部会の生産者８名の方との交流会。
まずは羽釜の火入れからスタート！羽釜ご飯が炊き上がるまでは、げんき米の歴史と米作りの一年などのお話を聞き、生産者の米作りへの熱い気持ちを知ることができました。

～参加者の声～

- ◆農薬使用栽培のお米とは違う、げんき米ならではの工夫や生産者の情熱が知れてよかった。
- ◆お米を食べることで自然豊かな環境を守れることもよいと思った。
- ◆田んぼの学校に参加して現場を見てみたい。
- ◆醤油ご飯、初めて食べました。とても美味しかった。

生産者と一緒に羽釜ご飯を頂き、参加した子ども達も生産者に質問したり交流したりと、学校での学びとは違う貴重な体験となったようでした。また当日、げんき米の予約登録をした組合員もいました。
まだ予約していない方！　１人１袋でも予約しませんか？

グリーンシステム運動

Ｒびんは自治体の回収に出さないで！　必ず生活クラブに返却してね！

龍ケ崎ランチ会

顔馴染みの７名と初めて会う１名の合計８名で「何でも自由に話そうランチ会」（勝手に名付けました）を行いました。会場は「洋風食堂れべる」。生活クラブの組合員のお店で消費材を使ってお料理を提供してくれています。そのせいか親しい友人の家って感じ。お料理もおいしいです。待つ間に色々おしゃべりしました。生活クラブの組織のこと、時代が変化していくなか難しくなっている拡大や組合員活動のこと、運営メンバーや理事のことなど、次々と重い話題も出て大変なところもあったけど、やっぱり生活クラブは人と人の力を大切にしていると感じました。　【龍ケ崎：Y.T】

ファイバーリサイクルにご協力いただき、衣類を提供してくださった皆さまありがとうございました。

取手センターに回収された衣類は、組合員のボランティアによって種類ごとに仕分けをし、NPO 法人 JFSA に提供を行っています。衣類を仕分けるのは、それによって衣類の価値が上がるとともに、少しでも JFSA の方の負担を減らしたいからです。仕分けは倉庫で行いますので、夏場はとても暑いです。でも、すこしでも子どもたちの役に立てればと面白がって参加してくださる方々に大感謝です。
今回の回収では回収外の物や状態が悪いものもあり、廃棄分が過去最大の量となりました。

今回の衣類回収量　659.4kg（うち廃棄 60.4 kg）
衣類提供者　おおよそ 80 名

ファイバーリサイクルは、自分が着なくなったものが誰かのもとで役に立ち、そしてそれが子どもたちの教育資金になるという素晴らしい仕組みです。衣類回収は子どもたちへの支援だという主旨を今一度理解していただき、提供していただければと思います。大量の衣類を廃棄するのは現場でも負担になることをご理解ください。次回の回収は 11 月頃です。よろしくお願いいたします。

【ファイバーリサイクル実行委員会：川津】

生ごみ堆肥化見学会

取手市の NPO 緑の会さんにて「子どもと一緒に生ごみ堆肥化見学会」を開催しました。大人は生ごみをどのように堆肥化するのか熱心に見学していましたが、子ども達は水質を浄化する EM 団子作りに夢中で、裏の川に投げ入れる時間は一番盛り上がりました。
緑の会の皆さんが小学生にもわかりやすく、堆肥化や水の浄化のことを教えてくださり、手作りの紙芝居を読んでいただいたりして、とてもあたたかい見学会になりました。　【取手：河村敬子】

9月 23 日は 40 周年記念式典 !!

第 1 部　全大会 10:00～11:30　全センター中継
生活クラブ茨城の歩み・４０年前を知る組合員との対談
生産者からのビデオメッセージ・各ブロックそれぞれのタイムカプセル発表

第 2 部　ブロック企画 11:30～
県南ブロックは地域くらぶ祭り♪　参加の地域くらぶとの打合せは 8/26 から！

今後予定のイベント

ユース◆.docx

イベントは急遽日程が変更になることもあります。
詳細は取手センターへお問い合わせください。
参加申込みも取手センターへお願いします。

月日	時間	イベント名／内容	会場など
8/26（土）	10：30～13：00	**クレッセントキャラバン** 生活クラブ紹介 ﾊﾟｽﾁｬﾗｲｽﾞﾄﾞ牛乳を使ったパン限定販売	パン･アトリエ クレッセント 龍ケ崎市松が丘 1-19-3
8/29（火）	10：00～12：30	ママと赤ちゃんあつまれ～ **ベビーマッサージと離乳食のお話** 参加費は、ベビマ 500 円 ランチ＆離乳食 500 円	取手センター
9/3（日）	10：00～14：00	**ふるさ都市もりや朝市** 生活クラブ紹介	TX 守谷駅西口駅前広場
9/5（火）	10：00～12：00	地域くらぶ：：自然を楽しむ会 **ばぁばの会**	取手センター
9/16（土）	11：00～15：00	**取手センターキャラバン**	取手センター
9/18（月）	10：00～14：00 予定	**竹屋陶板浴キャラバン** 生活クラブ紹介	(株)竹屋陶板浴 龍ケ崎市栄町 4356
9/23（土）	第１部 10：00～ 第２部 11：30～	**40 周年記念式典**	取手センター

県南ブロック LINE お友達登録してね

毎月 10 日・25 日に
イベント情報などを
投稿します！

フォローしてね！

ﾂｲｯﾀｰ　ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　ｲﾝｽﾀｸﾞﾗﾑ

とにかく困ったときは
ホットラインに相談してみよう！

たすけあいホットライン

070-3937-5004

平日(月)～(金) 9～17 時

取手センター

☎ 0297-86-6800
FAX 0297-86-6880